

請願第 30 号

令和 6 年 9 月 19 日受理

福祉医療委員会付託

『『新型コロナワクチン接種後の国の健康被害救済申請及び県の副反応等見舞金の申請状況について』のマスコミ向け文書の県民への公表を求める』について

請 願 者

紹介議員 下奥奈歩、末永けい

(要旨) 愛知県内には新型コロナワクチン接種後体調を崩され、予防接種健康被害救済制度を申請された方が令和 6 年 6 月末現在で 654 人おられます。(愛知県のホームページより)

令和 5 年 10 月末より、愛知県のホームページに「県の副反応等見舞金」「国の予防接予防接種健康被害救済制度申請状況」とし、それぞれの申請者数の集計が公表されるようになりました。ワクチン接種に関して大変重要な情報であり、ホームページに記載されるようになったことは大変すばらしい事と思います。

なお、マスコミ向けに「新型コロナウィルスワクチン接種後の国の健康被害救済申請及び県の副反応等見舞金の申請状況について」とし、毎月県知事の記者会見に合わせて詳細が公表されています。

こちらではホームページに公表されている情報よりもさらに詳しく申請状況が記載されています。こちらは開示請求をして文書代を支払わないと県民は見ることはできません。

マスコミには公表しているものです。県民にも開示請求をしてお金を払わないと見られないという状況を改善して、マスコミに公表しているこちらの文書をそのままホームページに公表してください。

ついては、下記事項について請願します。

記

別紙(別紙省略)の「新型コロナワクチン接種後の国の健康被害救済申請及び県の副反応等見舞金の申請状況について」をマスコミだけに開示するのではなく愛知県のホームページの、ワクチン接種を推奨するページにも公表すること。